

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日時 令和4年7月1日(金) 3・4校時  
 場所 安来市立赤江小学校音楽室 6年教室  
 対称 安来市立赤江小学校6年生 55名  
 指導者 埋蔵文化財調査センター職員  
 赤江小学校6年担任

1. 主題 はにわ作りでタイムトリップ

2. ねらい ・安来市の歴史について知り、歴史学習に対する意欲を高めるとともに、郷土を愛する心を育てる。  
 ・はにわ作り体験を通じて、古代の人々の生活や文化への理解を深める。

3. 展開

時間	学習活動	指導上の留意点・支援
10:45 ⑤	1. はじめの会(音楽室) ・講師紹介、あいさつ ・学習の流れの確認	・埋蔵センターの講師の方を紹介する。(担任) ・学習のねらいや流れを説明し、見通しをもたせる。(担任)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     はにわ作りを通して、古墳時代のくらしを想像しよう。                 </div>		
10:50 ⑩	2. 地域の歴史について知る。	・身近にある遺跡の写真や、出土品などの資料を見せながら、安来市の古代の様子を紹介する。(講師)
11:00 ⑩	3. はにわについて知る。 ～ 教室移動 ～	・資料を見せながら、はにわについて説明し、体験活動への動機付けをする。(講師) ・古代の人々の工夫や思いなどを取り入れた作品などを紹介しながら、理解を深めるようにする。(講師)
11:15 ～ 11:55 ④⑩	4. はにわ作りを行う。(各教室) ～ 教室移動 ～	・プリントで作り方を説明してから、製作を始めさせる。(講師) ・製作が進みにくい児童に寄り添い、支援したり、児童同士で助け合うよう促したりする。(担任)
12:00 ⑮	5. おわりの会(音楽室) ・アンケートの記入 ・ふり返り ・児童代表あいさつ ・講師の先生のお話 ～ 片付け ～	・気づいたことや分かったこと、もっと調べてみたいことなどについてふり返らせる。(担任)

4. 準備物

赤江小学校 : 電子黒板、PC、新聞紙

児童 : 筆記用具

埋蔵センター: はにわ製作キット、PC パワポデータ、活動説明プリント、遺物(はにわ等)